

令和元年度
京都府公立大学法人決算

令和2年6月
京都府公立大学法人

令和元年度決算の概要

■ 貸借対照表の概要

【単位：百万円】

資産の部		負債の部	
固定資産	36,156	固定負債	21,885
土地	57	資産見返負債	6,998
建物、構築物	23,830	長期借入金	14,146
機械及び装置	3,746	長期リース債務等	741
工具・器具及び備品	3,986	流動負債	11,729
図書	1,831	寄附金債務	2,086
ソフトウェア	2,086	前受受託研究・共同研究・受託事業費	782
投資有価証券	140	未払金	6,839
投資その他の資産等	476	賞与引当金	599
流動資産	12,119	その他	1,421
現金及び預金	4,368	負債合計	33,615
未収入金	7,248	純資産の部	
医薬品及び診療材料	463	資本金	36,440
たな卸資産	28	資本剰余金	△ 19,089
その他	11	繰越欠損金	△ 2,690
		純資産合計	14,660
資産合計	48,276	負債・純資産合計	48,276

建物、構築物(仮勘定を含む) 238億3千万円(9億8千1百万円減)

附属病院中央診療棟手術室増設工事の増(259) 附属病院NICU増床等整備工事の増(199)
 府立医科大学創薬センター整備工事の増(53) 附属病院昇降機設備更新の増(77)
 府立医科大学看護学舎外壁改修工事の増(86)
 前期に計上した仮勘定の振替による減(△117)
 減価償却累計額の増(△1,652)

工具・器具及び備品 39億8千6百万円(9億9千5百万円増)

附属病院及び北部医療センター電子カルテシステム整備による増(1,432)
 附属病院手術室増設工事及びNICU増床工事に伴う診療機器整備の増(278)
 北部医療センターマンモグラフィ及び電話交換機更新による増(78)
 減価償却累計額(除売却資産を除く)の増(△1,473)

ソフトウェア(仮勘定を含む) 20億8千6百万円(9億2千3百万円増)

附属病院及び北部医療センター電子カルテシステム整備による増(2,130)
 前期に計上した仮勘定の振替による減(△1,135)
 減価償却による減(△170)

現金及び預金 43億6千8百万円(4億9千8百万円減)

経常損失に伴う預金の減

未収入金 72億4千8百万円(2億1千万円減)

3月入院診療実績減等による未収附属病院収入の減

長期借入金 141億4千6百万円(18億3千6百万円増)

電子カルテシステム整備、附属病院手術室増設工事等に伴う府借入金の増

繰越欠損金 △26億9千万円(△18億2百万円増)

当期総損失の増

■ 損益計算書の概要

【単位:百万円】

経常費用		経常収益	
教育経費	694	運営費交付金収益	8,324
研究経費	1,183	学生納付金収益	2,097
診療経費	22,302	附属病院収益	34,890
教育研究支援経費	322	受託研究等収益	2,425
受託研究費等	2,087	寄附金収益	738
人件費	24,364	補助金等収益	363
一般管理費	787	資産見返負債戻入	578
財務費用	27	雑益	567
経常費用合計	51,768	経常収益合計	49,985
		経常損失	△ 1,783
臨時損失	20	臨時利益	0
		目的積立金取崩額	
当期総損失	△ 1,802		

運営費交付金収益 83億2千4百万円(6億4千7百万円減)

附属病院収益 348億9千万円(11億8千4百万円増)

附属病院:入院診療収益の増(161)

外来診療収益の増(576)

がん治療センター:入院診療収益の増(54)

外来診療収益の増(337)

北部医療センター:入院診療収益の増(18)

外来診療収益の増(41)

受託研究等収益 24億2千5百万円(2億1千3百万円増)

受託研究及び共同研究収益の増(80)

附属病院精神病棟解体工事(受託事業)終了による減(△107)

北部医療センターがん診療棟整備工事(受託事業)による増(245)

診療経費 223億2百万円(17億7千4百万円増)

附属病院:医薬品費の増(493)、医療材料費の増(415)

委託料の増(242)、機器賃借料の増(129)

がん治療センター:保守委託費の増(313)、減価償却費の増(180)

北部医療センター:医薬品費の増(52)、医療材料費の増(11)

人件費 243億6千4百万円(1億3千万円増)

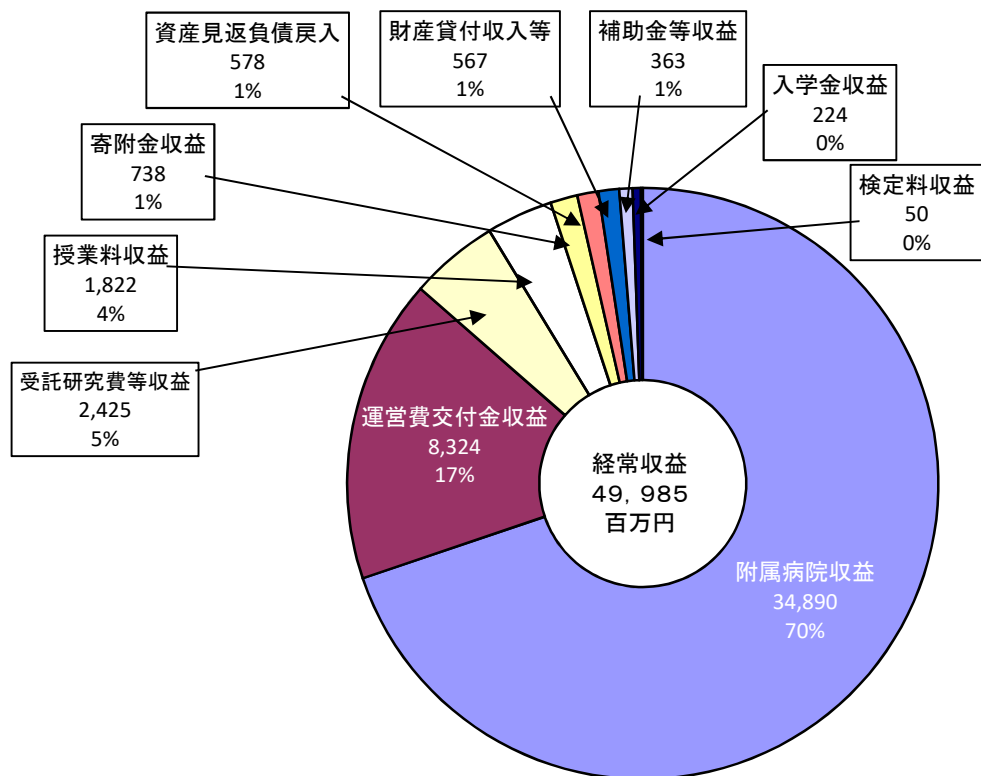
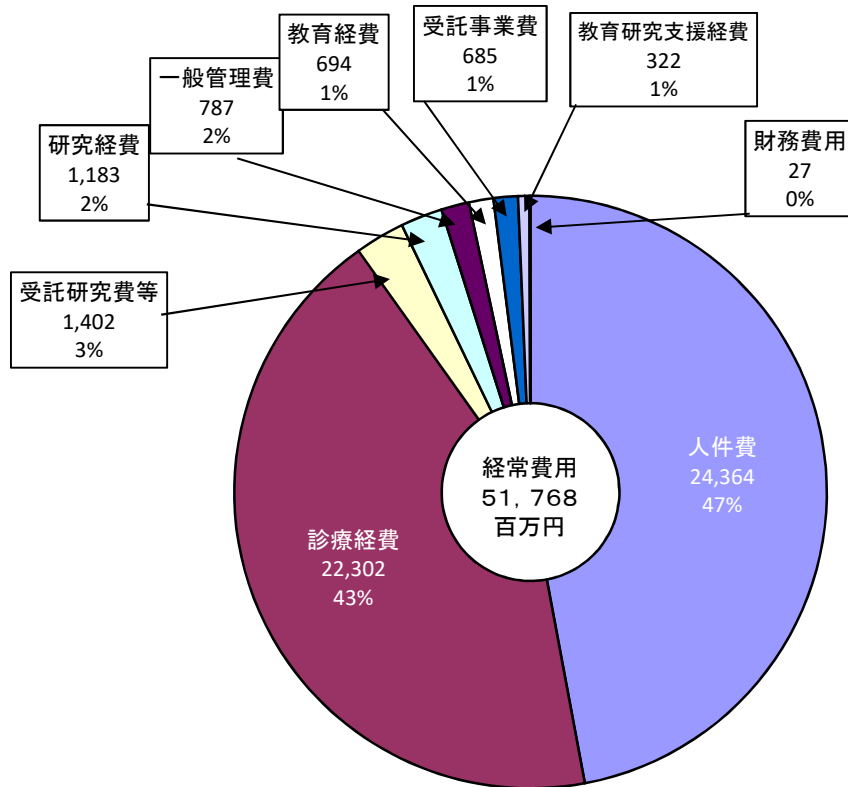
附属病院非常勤医師人件費の増(143)

附属病院看護師人件費の減(△83)

北部看護師人件費の増(63)

臨時損失 2千万円

固定資産除却損(△20)



令和元年度公立大学法人決算におけるセグメント情報

区 分	法人本部	医科大学	附属病院	がん治療 研究センター	北部医療 センター	府大	合計	
経常費用	業務費	120	6,981	31,491	904	7,666	3,789	50,953
	教育経費		396			8	288	694
	研究経費		863			34	284	1,183
	診療経費			18,284	735	3,283		22,302
				(17,044)	(247)	(3,235)		(20,527)
	教育研究支援経費		185	5			130	322
	受託研究費等		1,266	22		9	104	1,402
	受託事業費		38			639	7	685
	人件費	120	4,230	13,179	169	3,690	2,973	24,364
	一般管理費	77	451				258	787
財務費用		2	23			1	27	
計	198	7,435	31,515	904	7,666	4,048	51,768	
経常収益	運営費交付金収益	199	3,845	1,138	106	609	2,426	8,324
		(197)	(3,818)	(2,093)	(0)	(655)	(2,206)	(8,972)
	学生納付金収益		839				1,257	2,097
	授業料収益		744				1,078	1,822
	入学金収益		85				138	224
	検定料収益		9				40	50
	附属病院収益			28,362	392	6,135		34,890
				(27,631)		(6,073)		(33,705)
	受託研究等収益		1,561	65		9	104	1,740
	受託事業収益		38			639	7	685
	寄附金収益		688			1	48	738
補助金等収益		104	177		66	14	363	
雑 益		247	174		59	86	567	
資産見返負債戻入		110	97	193	72	104	578	
計	199	7,435	30,015	692	7,593	4,049	49,985	
業務損益	0	0	△ 1,499	△ 212	△ 73	1	△ 1,783	
	(2)	(10)	(△ 162)	(△ 361)	(△ 15)	(7)	(△ 519)	
減価償却費(再掲)	13	382	1,109	246	184	147	2,084	
臨時損益			△ 14		△ 4		△ 19	
			(△ 91)				(△ 91)	
当期総利益 (当期総損失)	0	0	△ 1,513	△ 212	△ 78	1	△ 1,802	
	(2)	(10)	(△ 254)	(△ 361)	(△ 15)	(7)	(△ 611)	

注) 数値については、単位未満切捨により、計が一致しない場合があります。
() は、平成30年度決算額

セグメントにおける決算比較

(単位:百万円)

		元	30	元-30	増減理由
医科大学	経常費用	7,435	7,446	△ 11	研究経費の減(△31) 受託研究費等の増(80) 人件費の減(△58)
	経常収益	7,435	7,457	△ 21	運営費交付金収益の増(26) 学生納付金収益の増(12) 受託研究等収益の増(17) 寄附金収益の減(△72)
	経常損益	0	10	△ 10	
	臨時損益	0	0	0	
	当期総利益	0	10	△ 10	
附属病院	経常費用	31,515	30,460	1,054	医薬品費の増(493)、医療材料費の増(415) 委託料の増(242)、機器賃借料の増(129) 人件費(退手除く)の増(152) 退職手当の減(△258) 受託事業費の減(△107)
	経常収益	30,015	30,297	△ 281	運営費交付金収益の減(△955) 入院診療収益の増(161) 外来診療収益の増(576) 受託事業等収益の減(△107)
	経常損益	△ 1,499	△ 162	△ 1,336	
	臨時損益	△ 14	△ 91	77	固定資産除却損
	当期総利益	△ 1,513	△ 254	△ 1,259	
最先端がん治療研究センター	経常費用	904	398	505	保守委託費の増(313) 人件費の増(18) 減価償却費の増(180)
	経常収益	692	36	655	運営費交付金収益の増(106) 入院診療収益の増(54) 外来診療収益の増(337) 資産見返負債戻入の増(177)
	経常損益	△ 212	△ 361	149	
	臨時損益	0	0	0	
	当期総利益	△ 212	△ 361	149	
北部医療センター	経常費用	7,666	7,377	288	医薬品費の増(52)、医療材料費の増(11) 人件費(退手除く)の増(41) 退職手当の減(△52) 受託事業費の増(245) 減価償却費の減(△37)
	経常収益	7,593	7,362	230	運営費交付金収益の減(△46) 入院診療収益の増(18) 外来診療収益の増(41) 受託事業収益の増(245)
	経常損益	△ 73	△ 15	△ 58	
	臨時損益	△ 4	0	△ 4	固定資産除却損(△4)
	当期総利益	△ 78	△ 15	△ 62	
府立大学	経常費用	4,048	3,796	252	人件費(退手除く)の増(54) 退職手当の増(228) 一般管理費の減(△28)
	経常収益	4,049	3,803	246	運営費交付金の増(219)
	経常損益	1	7	△ 5	
	臨時損益	0	0	0	
	当期総利益	1	7	△ 5	
法人全体	経常費用	51,768	49,674	2,094	
	経常収益	49,985	49,154	830	
	経常損益	△ 1,783	△ 519	△ 1,263	
	臨時損益	△ 19	△ 91	72	
	当期総利益	△ 1,802	△ 611	△ 1,191	

注) 数値については、単位未満切捨により、計が一致しない場合があります。

経営改善策について

■大学部門

○外部資金の状況

(単位：百万円)

区 分	元年度	30年度	増 減
受託研究	1,307	1,324	△17(98.7%)
共同研究	432	335	97(129.0%)
寄附金	738	811	△73(91.0%)
小 計	2,477	2,470	7
科学研究費補助金	909	878	31(103.5%)
合 計	3,386	3,348	38

■附属病院

○診療実績

		元年度	30年度	増 減
患者数	入院(人)	217,403	222,041	△4,638(97.9%)
	外来(人)	508,282	504,420	3,862(100.8%)
診療実績	入院(百万円)	19,047	18,861	186(101.0%)
	外来(百万円)	9,524	8,952	573(106.4%)
	計(百万円)	28,571	27,813	758(102.7%)
平均在院日数(日)		11.8	12.0	△0.2
新規入院患者数(人)		16,939	17,053	△114(99.3%)
救急患者数(人)		17,591	18,900	△1,309(93.1%)
手術件数(件)		8,679	8,504	175(102.1%)
診療経費(百万円)		18,284	17,044	1,240(107.3%)
	医薬材料費(百万円)	11,929	11,021	908(108.2%)
医薬材料費率(%)		41.75	39.63	2.12

【患者数】

入院は減少、外来は増加。入院は、10月からのNICU工事に伴う閉鎖の影響、2月からの新型コロナウイルス感染症対応もあり、延べ患者数は減少となった。

【診療実績】

入院は、延べ患者数が減少したが、手術件数の増加等により、診療単価が増加したことから診療実績も増収となった。

外来は、患者数の増加に加え、注射料の増加等により、診療単価が増加したことから診療実績も増収となった。

【診療経費】

高額医薬品や高額医療材料を用いた診療の増加により、医薬材料費が増加し、診療経費も増加した。

■最先端がん治療研究センター

○診療実績

	元年度	30年度	増 減
新規患者数（人）	203	10	193
延べ患者数（人）	4,455	74	4,381
診療実績（千円）	396,250	380	395,870

■北部医療センター

○診療実績

		元年度	30年度	増 減
患者数	入院（人）	75,400	76,720	△1,320（98.3%）
	外来（人）	144,839	144,494	345（100.2%）
診療実績	入院（百万円）	4,076	4,065	11（100.3%）
	外来（百万円）	1,954	1,910	44（102.3%）
	計（百万円）	6,030	5,975	55（100.9%）
平均在院日数（日）		12.3	11.8	0.5
新規入院患者数（人）		6,352	6,526	△174（97.3%）
救急患者数（人）		12,936	12,765	171（101.3%）
手術件数（件）		3,088	3,140	△52（98.3%）
診療経費（百万円）		3,283	3,235	48（101.5%）
	医薬材料費（百万円）	1,675	1,610	65（104.0%）
医薬材料費率（%）		27.78	26.95	0.83

【患者数】

入院は、患者数、新規入院患者数とも減少したが、外来は、患者数、救急患者数が増加した。

【診療実績】

入院は、患者数、新規入院患者数や手術件数が減少したものの、診療単価が上がったことにより診療実績は増収となった。

外来は、高額医薬品を用いた化学療法の増により、診療単価が増加し、診療実績も増収となった。

【診療経費】

入札により委託費は減少したものの、医療機器等の高額修繕の増や、高額医薬品を用いた診療の増により医薬材料費が増加したため、診療経費が増加した。

令和元年度京都府公立大学法人決算について

【貸借対照表】

(単位：百万円)

項 目	元決算	30決算	増減	備 考	
資産	固定資産	36,156	35,351	804	
	有形固定資産	33,554	33,693	△ 139	
	土 地	57	57	0	
	建物、構築物 (仮勘定を含む)	23,830	24,812	△ 981	附属病院中央診療棟手術室増設工事の増(259) 附属病院NICU増床等整備工事の増(199) 府立医科大学創薬センター整備工事の増(53) 附属病院昇降機設備更新の増(77) 府立医科大学看護学舎外壁改修工事の増(86) 前期に計上した仮勘定の振替による減(△117) 減価償却累計額の増(△1,652)
	機械・装置	3,746	3,958	△ 212	減価償却累計額の増(△212)
	工具、器具、 備品	3,986	2,991	995	附属病院及び北部医療センター電子カルテシステム整備による増(1,432) 附属病院手術室増設工事及びNICU増床工事に伴う診療機器整備の増(278) 北部医療センターマンモグラフィ、電話交換機更新による増(78) 減価償却累計額(除売却資産を除く)の増(△1,473)
	図 書	1,831	1,771	60	
	美術品	98	98	0	
	車両等	3	4	0	
	無形固定資産	2,229	1,305	923	附属病院及び北部医療センター電子カルテシステム整備による増(2,130) 前期に計上した仮勘定の振替による減(△1,135) 減価償却による減(△170)
	投資、その他	372	352	20	
	有価証券	140	120	20	
	長期未収入金	232	232	0	
	その他	0	0	0	
	流動資産	12,119	12,825	△ 705	
	現金及び預金	4,368	4,867	△ 498	経常損失に伴う預金の減
	未収学生納付金	11	3	8	
未収附属病院収入	6,665	6,965	△ 300	3月入院診療実績減等による未収附属病院収入の減	
その他未収入金	571	490	80		
有価証券	0	30	△ 30		
たな卸資産	28	29	0		
医薬品・診療材料	463	426	36		
その他	11	13	△ 2		
資 産 合 計	48,276	48,177	99		
負債	固定負債	21,885	19,652	2,233	
	資産見返負債	6,998	7,307	△ 308	
	長期借入金	14,146	12,310	1,836	電子カルテシステム整備、附属病院手術室増設工事等に伴う 府借入金の増
	長期リース債務等	741	35	705	電子カルテシステム機器の新規リース開始に伴う 長期リース債務の増(705)
	流動負債	11,729	10,923	805	
	運営費交付金債務	0	26	△ 26	
	寄附金債務	2,086	2,003	82	奨学寄附金の増(82)
	前受受託研究・事業等	782	730	51	前受受託研究費の増(111) 前受共同研究費の減(△65)
	未払金	6,839	6,539	300	電子カルテ整備等に伴う4月支払額増による未払金の増
	その他	2,021	1,624	396	
負債 計	33,615	30,576	3,038		
純資産	資本金	36,440	36,406	33	
	資本剰余金	△ 19,089	△ 17,917	△ 1,171	
	資本剰余金	646	688	△ 42	
	損益外減価償却等	△ 19,735	△ 18,606	△ 1,128	現物出資資産の減価償却に伴う減
	繰越欠損金	△ 2,690	△ 887	△ 1,802	
	当期未処分利益	△ 2,690	△ 887	△ 1,802	当期総損失の増に伴う減
その他	0	0	0		
純資産 計	14,660	17,601	△ 2,940		
負債・純資産 合計	48,276	48,177	98		

【損益計算書】

(単位:百万円)

		R元	H30	差額	増減理由
経常費用	業務費	50,953	48,810	2,143	
	教育経費	694	688	6	
	研究経費	1,183	1,218	△ 35	
	教育研究支援経費	322	287	34	
	診療経費	22,302	20,527	1,774	附属病院 医薬品費の増(493)、医療材料費の増(415) 委託料の増(242)、機器賃借料の増(129)
	医薬品費	8,259	7,712	546	がんセンター 保守委託費の増(313)、減価償却費の増(180)
	医療材料費	5,350	4,920	430	北部 医薬品費の増(52)、医療材料費の増(11)
	その他	8,692	7,894	798	
	人件費	24,364	24,234	130	
	教員人件費(退手除)	7,550	7,555	△ 5	附属病院非常勤医師人件費の増(143)
	教員退職手当	436	249	186	附属病院看護師人件費の減(△83)
	職員人件費(退手除)	15,942	15,761	180	北部看護師人件費の増(63)
	職員退職手当	415	646	△ 231	
	受託研究費等	1,402	1,301	100	附属病院精神病棟解体工事終了(△107)
	受託事業費	685	551	133	北部がん診療棟整備工事の増(245)
一般管理費	787	837	△ 49		
財務費用	27	27	0		
計		51,768	49,674	2,094	
経常収益	運営費交付金収益	8,324	8,972	△ 647	
	学生納付金収益	2,097	2,045	52	
	授業料	1,822	1,766	55	
	入学金	224	226	△ 2	
	入学考査料	50	51	△ 1	
	附属病院収益	34,890	33,705	1,184	附属病院 入院診療収益の増(161) 入院診療収益(54) 外来診療収益の増(576) 外来診療収益(337)
	入院診療収益	22,774	22,541	233	がんセンター 入院診療収益の増(18)
	外来診療収益	11,708	10,752	955	北部 外来診療収益の増(41)
	受託研究等収益	1,740	1,659	80	
	受託事業等収益	685	551	133	附属病院精神病棟解体工事終了(△107) 北部がん診療棟整備工事の増(245)
	寄附金収益	738	811	△ 73	
	補助金等収益	363	413	△ 49	
雑益	567	543	23		
資産見返負債戻入	578	450	127		
計		49,985	49,154	830	
経常損益		△ 1,783	△ 519	△ 1,263	
減価償却費(再掲)		2,084	2,003	80	
臨時損失		20	91	△ 71	
臨時利益		0	0	0	
当期総損益		△ 1,802	△ 611	△ 1,191	

■ 附属病院及び北部医療センターにおける診療実績等経営指標の推移

【附属病院の診療実績、取組等】

項目		元決算	30決算	比較	備考
診療実績	入院（百万円）	19,047	18,861	186	・延べ患者数が減少したが、手術件数の増により診療単価が増加したことにより診療実績も増収となった。 ・患者数が増加したこと、注射料の増加等により診療単価が増加したことから、診療実績も増収となった。
	外来（百万円）	9,524	8,952	573	
	計（百万円）	28,571	27,813	757	
入院患者数（人／日平均）		594	608	△ 14	
入院診療単価（円／人日）		87,610	84,944	2,666	・手術件数の増等
病床利用率（一般）（％）		84.3	84.9	△ 0.6	・新規入院患者数の減、平均在院日数の減
平均在院日数（日）		11.8	12.0	△ 0.2	
新規入院患者数（人）		16,939	17,053	△ 114	・NICUの工事に伴う閉鎖による減
外来患者数（人／日平均）		2,118	2,067	51	
外来診療単価（円／人日）		18,738	17,746	992	・注射料の増
手術件数（件）		8,679	8,504	175	・手術室の増室による増
診療経費（百万円）		18,284	17,044	1,240	・高額医薬品や高額医療材料を用いた診療の増加により、医薬材料費が増加し、診療経費も増加した。
医薬材料費（百万円）		11,929	11,021	908	
医薬材料費率（％）		41.75	39.63	2.12%	・高額医薬品の増

【北部医療センターの診療実績、取組等】

項目		元決算	30決算	比較	備考
診療実績	入院（百万円）	4,076	4,065	11	・患者数、新規入院患者数や手術件数が減少したものの、診療単価が上がったことにより、診療実績は増収となった。 ・高額医薬品を用いた化学療法の増により、診療単価が増加し、診療実績も増収となった。
	外来（百万円）	1,954	1,910	44	
	計（百万円）	6,030	5,975	55	
入院患者数（人／日平均）		206	210	△ 4	
入院診療単価（円／人日）		54,064	52,989	1,075	・化学療法患者等の増
病床利用率（一般）（％）		75.6	77.4	△ 1.8	・眼科等入院患者数の減
平均在院日数（日）		12.3	11.8	0.5	・眼科等短期間入院患者の減に伴う増加
新規入院患者数（人）		6,352	6,526	△ 174	
外来患者数（人／日平均）		603	592	11	
外来診療単価（円／人日）		13,487	13,214	273	・化学療法患者等の増
手術件数（件）		3,088	3,140	△ 52	・眼科手術の減
診療経費（百万円）		3,283	3,235	48	・入札により委託費は減少したものの、医療機器等の高額修繕の増や、高額医薬品を用いた診療の増により医薬材料費が増加したため、診療経費が増加した。
医薬材料費（百万円）		1,675	1,610	65	
医薬材料費率（％）		27.78	26.95	0.83	・高額医薬品の増